



KOSS UR/29 中音域を重視。折りたたみも可能



前出のPRO/4AAとは対照的な未来的なデザイン。折りたたみ機構は独特で、フィット感も良いがカップの径が小さく耳に当たる。音質は4AAほどではないが中音域を大切にしている。距離感は少し近く感じた。

中音域が中心でレンジは狭めに感じる／ポータルもの向き？／折りたたみできるところがユニークで、デザインも斬新



解像感	★★
かけ心地	★★★
デザイン	★★★

実勢価格：5,000円前後	
構造	密閉型
再生周波数帯域	18~20,000Hz
プラグ形状	標準/ミニ
コード	ストレート、2.4m
重量	336g



解像感	★★★★★
かけ心地	★★★★★
デザイン	★★★

実勢価格：13,000円前後	
構造	密閉型
再生周波数帯域	20~20,000Hz
プラグ形状	標準/ミニ
コード	ストレート、2.5m(延長2m)
重量	280g(コード含む)

シンプル/地味だが自己主張のあるデザイン/イヤープッドが耳の形に合っているのでフィット感が抜群

城下工業 SW-HP10 モニター・鑑賞どちらにも向く隠れた逸品

今回のダークホースがこれ。インカムやCDショップの試聴機等ではおなじみのメイドインジャパンの業務用メーカーの自信作。モニター用ヘッドホンとしての力も持ち、そのスッキリとした音は癖になりそう。原音に忠実で広がりや分離度は納得の領域。しかし、鑑賞目的でも充分対応するだろう。優しいかけ心地もこのヘッドホンの特徴。



広がりがある/原音に忠実でレンジも広い/中音域に独特のクセを感じる/低音から高音までバランスが良い



ゼンハイザー HD380Pro 解像感・分離感ともに良くモニター向き



大きなイヤープッドとその独特の角度が印象的なデザイン。モニター向きで解像感、分離感は優秀だが、イヤープッド内で音場が形成されるので少しOFFな感じがする。ヘッドホンの短所を克服しているとも言えるが、声を扱うには少し物足りないかもしれない。折りたたんで収納できる付属の薄型ケースがスタイリッシュだ。

ハウジングが斜めでユニーク/バンドとシェルの角度が良く安定する/イヤープッドの大きさは好みに分かれる

音の定位・解像度・レンジ幅は合格/中音域の人の声に独特の堅さ・癖を感じる



解像感	★★★★★
かけ心地	★★★
デザイン	★★★★

実勢価格：19,000~20,000円前後	
構造	ダイナミック密閉型
再生周波数帯域	8~27,000Hz
プラグ形状	標準/ミニ
コード	カール、1.3m
重量	235g(コード除く)

用語解説

インピーダンスとは

電流の「抵抗値」を示す言葉です。聞こえる音の大きさに関係があり、感度にもよりますが、基本的には数値が低いほど大きな音で聞こえます。ジャックを挿すアンプと同じ数値だと一番良いですが、映像編集上はそんなに神経質になる必要はありません。

音のON/OFF

音の収録時の「ONマイク」「OFFマイク」の感覚、簡単に言うとうも鳴っている位置が近く感じるか、遠く感じるかです。ONだから良い、OFFだから悪いというものではありません。ヘッドホンはONに聞こえがちなので、画にあった音の近さに注意してチェックしましょう。